

2002年5月16日

**地方税財源の柱として重要度が高まる固定資産税
膨大な家屋評価業務のデジタル化で、作業の効率化・簡素化を実現**

「固定資産評価システム 家屋評価エディション Ver.1.1」発売開始

福井コンピュータ株式会社

建築・測量・土木のトータル CAD メーカー福井コンピュータ株式会社（本社：福井県福井市、代表取締役社長：小林 眞）では、2002年6月より、木造・非木造・プレハブ・丸太組に対応した地方自治体（主に市町村）の税務課・資産税課向け「固定資産評価システム 家屋評価エディション Ver.1.1」を発売いたします。

「固定資産評価システム 家屋評価エディション」の概要

現在、国の財政はきわめて厳しい状況にあります。危機的な財政状況にあるのは地方財政も例外ではありません。このため、地方自治体が地域の実状に応じた自主的な財政運営を行うことができるよう、地方税財源の充実強化をはかっていく必要があります。このような状況の中、固定資産税は地方税財源の柱として重要性はますます高くなります。

また、地方自治体の情報公開が進むなか、納税者への情報公開や個別のクレーム対応などへの備えとして、さらには建設 CALS/EC、地理情報システム（GIS：Geographic Information Systems）の一環としても固定資産税業務の電子化が求められています。

「固定資産評価システム 家屋評価エディション」は、家屋課税（固定資産税の一部）の税額を計算するために家屋の評価を行うシステムです。木造・非木造・プレハブ・丸太組に対応し、家屋の間取り入力や仕上げ材の選定後、評価点数を自動計算し、調査表や評価調書の作成まで、家屋評価業務の一連の作業をサポートし、スケジュール管理などにも対応したシステムです。

これにより、「評価のばらつきがある」、「担当者の異動で業務を覚えるのが大変」といった家屋評価業務が抱えていた様々な問題点を解決し、家屋評価業務の効率化・簡素化を実現いたしました。

「固定資産評価システム 家屋評価エディション」の主な特徴

➤ **低コストでの導入が可能**

Windows2000 対応のため、予算に合わせたハード構成を選ぶことができます。ソフトウェアについても、低価格を実現しています。「部分別評価計算」プログラムのみで、数量入力による「木造」「非木造」「プレハブ」「丸太組」の全ての計算が出来ます。

(各構造別のオプションにより間取り図から連動した所要量・補正の自動計算を行います)

- マウスでの簡単入力・自動計算
システム全体をマウスで簡単入力、新任担当者でもすぐに操作できます。シンプルで快適な操作性で、入力後の修正も非常に簡単です。
- カレンダー機能によるスケジュール管理
個人別・部署別のカレンダー機能により、会議や出張の予定を管理できます。また、家屋の所有者からの、突然の調査予定日変更に対してもスムーズに対応できます。個人別カレンダーや調査予定スケジュールは帳票出力も可能です。
- 幅広い拡張性
建築確認支援協議会仕様のFDデータ取り込みも可能なため、物件入力の際の手間や入力ミスが防げます。テキストデータによる出力を備えているため、課税台帳などへの出力や、市販のアプリケーションへのデータ受け渡しも簡単に行えます。また、各社の地理情報システム(GIS)との接続も簡単に行えます。
- 評価替えにも完全対応
平成15年基準に完全対応。評価替えの時は新基準マスタについて完全サポートします。
- カスタマイズが容易
調査票及び評価調書は自治体ごとに独自の用紙に合わせて、容易にカスタマイズが可能な帳票テンプレート機能を用意しています。カスタマイズの費用を節減できます。

基本プログラムの紹介

- 部分別評価計算
総務省自治税務局編集の「固定資産(家屋)評価基準」を完全網羅しています。基本プログラムのみで数量入力による「木造」「非木造」「プレハブ」「丸太組」の全ての計算に対応し、評価調書の作成まで可能です。評価替えについても基本プログラムで対応しています。また、各オプションプログラムを使用することで、間取り図からデータを取り込み、連動して各計算をおこないます。

オプションプログラムの紹介

- 木造間取り図入力
間取り図を入力し、仕上げ材を選択することにより、所要量を自動計算。評価項目、評価点数、補正項目、補正係数も自動計算し、柱・壁は自動生成します。
- 非木造間取り図入力
木造同様、不明確計算における所要量の自動計算を行います。円弧、建具表入力も可能。CADで入力した建具形状から建具表・評価点数計算まで連動。外周と壁の入力により、部屋を自動生成します。
- プレハブ間取り図入力
木質系、軽量鉄骨系、鉄筋コンクリート系の全てに対応。補助線機能により「間くずれ」の場合の入力が簡単に行えます。また、メーカー別にプレハブ化係数のマスタ入力が可能。

N E W S R E L E A S E

➤ 丸太組間取り図入力

豊かな表現でログハウスらしい平面図を作成。屋根形状コマンドにより、外壁の施工量を自動計算。柱・壁体の見付面積も自動計算。非木造同様、建具表の入力が可能。

動作環境

- OS : Windows2000
- 対応機種 : 上記OSが動作する機種
- CPU : Pentium 300MHz以上 (推奨 Pentium 500MHz以上)
- 必要メモリ : 128MB以上
- 必要HDD容量 : システムのみで50MB必要 (別途データ領域必要)
- 必要解像度 : 800×600以上
- 必要色数 : High Color
- その他 : インクジェットもしくはレーザープリンタ

発売予定

- 2002年6月

商品価格

- 基本プログラム
 - 部分別評価計算 700,000 円
- オプションプログラム
 - 木造間取り図入力 300,000 円
 - 非木造間取り図入力 400,000 円
 - プレハブ間取り図入力 300,000 円
 - 丸太組間取り図入力 200,000 円

● お問い合わせ

このリリースに関するお問い合わせは下記までお願いします。

- 福井コンピュータ株式会社 営業本部
- Tel : 0776-67-8110 e-mail : tomato@po.fukuicompu.co.jp
福井県坂井郡丸岡町磯部福庄 5-6

福井コンピュータ株式会社

社長 : 小林 眞

本社 : 福井県福井市高木中央 1-2501 電話 : 0776-53-9200 (代表)

ホームページ : <http://www.fukuicompu.co.jp/>